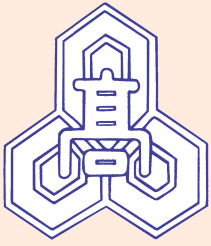


大田高校 P T A 広報



泰山木

Taisanboku

第116号

令和元年12月18日

島根県立大田高等学校
P T A 総務委員会



Let's bloom in harmony
～二度と来ないこの一瞬に～



文化祭



体育祭

一年一組
担任 松下 知広
副担任 日高 史和

こんにちは！一年一組です。私たち一組は男子一七人女子一七人の計三四人で活動しています。

担任の松下先生は、私たちの古典の先生でもあります。ユーモア溢れるギャグや比喩表現で眠気を吹き飛ばし、授業へと引き込んで下さいます。副担任は数正の先生でもある日高先生です。先生はまるで目覚まし時計のような甲高い美声の持ち主で、私たちに眠る際を与えません。それでも夢の世界に行ってしまうような人もいますが、みんな集中して授業に取り組むと頑張っています。

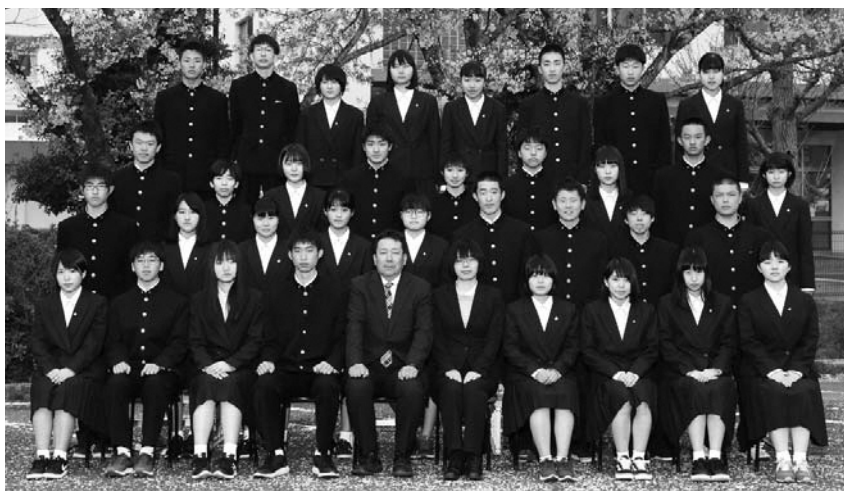
一組は男女ともに仲がよく、笑い声の絶えないクラスです。授業中のグループワークでは話が盛り上がりすぎて、注意されてしまうほどです。合唱コンクールでは、一組全員の団結力を発揮し、金賞を受賞することができました。大高祭や球技大会を通して、クラスメイトの今まで知らなかった一面や個性が見え

てきました。クラスの仲も一層深まってきたと思います。

二期も終わりに近づき、このメンバで過ごす時間もだんだん少なくなってきました。残された時間、甘酸っぱく、ほろ苦い青春の日々を作っていきたいと思っています。

(文責) 細田丈一郎

杉谷 翔
伊藤 美羽



一年二組
担任 石飛あゆみ
副担任 矢野 浩

こんにちは！一年二組です。私達のクラスは男子一五人女子一九人の計三四人のクラスです。

担任の石飛先生は、生徒のことを良く考えてくださる良い先生で、みんなにいられることがあると喜ぶ面白い先生です。副担任の矢野先生はとにかく背が高く、プロジェクトの電源を付けるときも手を伸ばすだけで手が届いてしまうみんなの目標となる先生です。

二組は面白い人が多く、とにかく笑顔が絶えないクラスです。先生方には絶えず迷惑をかけていますが、みんな何事にも一生懸命です。

一組は、球技大会やロードレースでも活躍しみんなが一つになった時がたくさんありました。大高祭での合唱では、まとまらず大変な思いもしましたが、最後はみんなやり遂げることができました。学校行事の中でも特に悩ましいのは定期テストです。テスト期間に入ると、珍しく勉強に関する話題でもちきりに

なるので、その緊張感が伝染していき、みんなにやる気をもたらしてくれました。一つでも順位を上げようとみんな一生懸命です。

このメンバでいられるのもあと少し。個性豊かな生徒、そして石飛先生と矢野先生、みんなで最高のクラスを作っていきたいと思っています。

(文責) 和田 悠良



一年生クラス紹介

一年生クラス紹介

一年三組

担任 小岩 紀仁
副担任 柳樂 典雅

こんにちは！私たち一年三組は、男子一五人女子一九人計三四人の個性豊かなクラスです。一年三組の担任は、男らしい髪型でノリが良く、生徒のことを思ってくれる小岩先生です。副担任は笑顔が素敵で、奥さん思いの柳樂先生です。

一年三組は、みんな明るくてユーモア溢れていて毎日とても楽しいです。学習面では、午後になると夢の世界に入ってしまうようになるといいますが、皆とても真面目で勉強熱心の人ばかりです！

入学当初は今より静かでしたが、球技大会、学園祭や合唱コンクールなどの行事を重ねることに皆との仲が深まり、今では休み時間になるととても賑やかで楽しいです。とりわけ体育祭では、一致団結して応援することができました。

また、ロードレース大会では、



暑い中、男女とも真剣に取り組んでいて、記録上位に何人も入っていました。たくさん行事があった二学期も終わりに近づき、このクラスのメンバーと居る時間も残り数ヶ月となりましたが、みんなであって過ごしていきたいです。

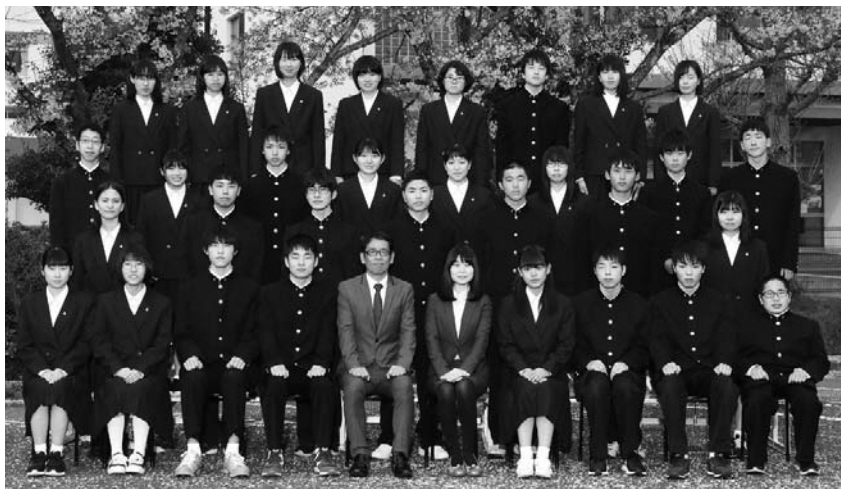
(文責) 皆田 勝裕

一年四組

担任 大峠 昌裕
副担任 松浦 由佳

こんにちは、一年四組です。入学当初から優しい雰囲気になれるこのクラスは、男子一五人女子一六人の三一人で日々和やかに過ごしています。そんな一年四組を明るく照ら

してくださるのは、担任の大峠先生と副担任の松浦先生です。数学担当の大峠先生は、小さな疑問もみんなで見ながら、非常に理解しやすく授業を進めてくださいます。また、クラス活動の際はとんでもない量のお菓子を買ってきてくださいます。現代社会担当の松浦先生は、内容を現実にイメージできる楽しい授業を展開してくださいます。とても可愛いので、先生の授業が入ると四組は喜びます。先生方にも恵まれ、私たちは入学後すぐに打ち解けることができました。あまりにも仲が良すぎるため、合唱コンクールの練習ではなぜか全員で手を繋いで歌ったほどです。その甲斐あってか本番では金賞を取ることができました。このような四組は、



互いを高め合え、一人ひとりの優しさを感じられる、とても温かいクラスです。私たちは三年間同じクラスなので、この仲の良さを武器に勉強でも人としても共に成長していけたらと思います。周囲の人への感謝を忘れず励むので、今後ともよろしく願っています。

(文責) 和田 明

全国高等学校PTA連合大会京都大会に参加して

校長 渡邊 宏志



八月二日から三日にかけて開催されました第六九回全国高等学校PTA連合会京都大会に、本校から岩谷PTA会長、生越PTA副会長、松本PTA副会長、そして校長の渡邊、以上四人で参加して参りました。今回は、来年度島根県で開催される第七〇回全国高等学校PTA連合会島根大会に向けた視察も兼ねており、島根県からは総勢約一六〇名が数台のバスに乗り込み現地京都市へと向かいました。

大会前日となる八月二日は、二つの主会場に出かけ、関係者による念入りな会場準備やリハーサル、打ち合わせの様子を視察しました。開会式の会場となるロームシアター京都メインホールは、欧州のオペラハウスを彷彿させるすり鉢状の荘厳なシアターとなっており、また、分科会会場となるみやこめつせは、千人規模を収容できる会場を四つも有する壮大なホールとなっているなど、いずれも国際観光文化都市京都の施設の素晴らしさに圧倒されました。

八月二日午後、全国から参加者一万人以上が集い、全国高等学校PTA連合会京都大会が開幕しました。オープニングとなった地元京都府立工業高等学校吹奏楽部によるめづらしいジャズ演奏で会場が大いに盛り上がった後、開会が宣言され、メインテーマ「Kyotoから！未来を拓く」サブテーマ「受け継ぎ、創る新たなストーリー」のもと、熱い熱い二日間の全国大会を予感することができました。その後、六つのテーマにそって各分科会が行われました。(①よくできるとはどういうことか、②子どもたちを育む環境づくり、③すぐそこの未来のしごと、④高校生の人間関係について考えてみる、⑤情報教育を体験する、⑥我が子の進路選択どう向き合う?)

八月二三日午前、大会二日目は、高校生によるアトラクションから始まり、京都市立塔南高校吹奏楽部によるマーチングバンド、京都府立鳥羽高校の披講研究部による和歌の詠み上げは大変見応えのあるものでした。特に、和歌の詠み上げは日本文化の真髄を垣間見る思いでした。その後、「学校教育・家庭教育に思うこと」と題し、日本電産株式会社代表取締役会長の永守重信氏による記念講演が行われました。従業員三名から起業し、今や世界No.1モーターメーカーの社長となられた永守氏の歯に衣着せぬ教育談義は、会場の聴衆を大いに引きつけました。印象的だったのは、「これからの時代、英語ができません。皆さんいいですか、とにかく英語です！」

その後、閉会行事で、全国高P連旗が次期開催県の島根県高P連大屋会長に引き継がれ、二日間の大会は閉幕しました。

来年は、いよいよ島根大会です。大田高校の役割は、主に、三刀屋会場の会場設営準備と、大会期間中の参加動員となります。PTAの皆様には、お忙しい中いろいろとご協力ご支援をお願いすることとなりますが、どうかよろしくお願い申し上げます。

中国・四国地区高等学校PTA連合大会報告

教頭 渡部 勝

七月一二日、第六一回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会(鳥取大会)が開催され、藤間副会長と参加させていただきました。

講演では、解剖学者の養老孟司先生が「養老流 親と子の話」くたくましく生きる力というテーマのもと気さくな語り口で講演をされました。変わりゆく時代の中で親と子の関係性、また、祖父母も含めた家族と向き合うことの大切さが伝わってきました。話題は多岐にわたるものでしたが、特に自分が身につけたものだけが財産であるというメッセージが印象に残りました。



午後はアトラクションとして地元の高橋生による文化部の発表が行われました。岩美高校ブルー・マーティン・ジャズ・オーケストラによる演奏で始まり、続いて鳥取湖陵高校吟詠剣詩舞部による和装でのパフォーマンス、最後は八頭高校書道部による書道パフォーマンスとどの学校も高校生による素晴らしい演技で参加者を魅了しました。その後、研究協議として中国地区三校によるそれぞれのPTA活動の発表が行われました。PTAとして子どもたちのキャリア決定に積極的に関わりを持つとうと、保護者自らの進路実現の過程や社会との関わりの様子を綴った「親のせなか」と題する冊子を刊行した様子を発表された広島県立三次中学校・高等学校、続いては、岡山県山陽女子中学高等学校、鳥取県立鳥取東高等学校など、どの学校も熱心な活動ぶりが発表され、これからのPTA諸活動を行う上で大変参考となる内容でした。

PTA研修会報告

研修委員会 山根 あずさ

一〇月二〇日(日)、大田市民会館中ホールにおいて、令和元年度PTA研修会が開催されました。

ベストセラールとなった「嫌われる勇気」の著者でアドラー心理学の第一人者である、岸見一郎氏をお招きし、「親子で幸せになる」対人関係の築き方」と題してご講演をいただきました。今回の研修会は、多くの皆さまに参加していただきたく、PTA保護者だけでなく、生徒、地域の皆さまにもご聴講いただけるようご案内しました。

当日は、親子での参加をはじめ、教職員や市民の皆さまもお越しいただき、約八〇名の参加をいただきました。講演では、「生きていくことだけで人の役に立っている」、「ありのままの自分になれる」と思うことがすべての始まりである。」など、心に響き残る内容で、たくさんの方の事例を踏まえて話をされた講演は二時間があっという間に感じられました。

講演後半の質問タイムでは、参加者が、今抱えている悩みを直接岸見先生に相談をすることができ、全体を通して大変有意義な研修会となりました。講演後のアンケートでは、「ぜひ本を読んでみたいと思った」、「親子で聞きたかった」、「せっかくなので、もっと多くの人に聞いてほしい」、「など、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。

ロードレースで軽食配布

会員交流委員会 生越 昭隆



十月二日は好天に恵まれ、伝統の校内ロードレース大会が開催されました。会員交流委員会は、走り終えた生徒にパンとジュースを配布しました。会員の素晴らしい袋詰めのおかげで、生徒に声援も送ることができました。完走した生徒やスタッフとして大会を支えた生徒と親しく談笑しながら軽食を手渡ししました。袋には霊峰三瓶を配し、西行法師の歌「知らず見れば富士とはいはむ 石見なる 佐比売の嶽の雪のあけぼの」を載せたラベルを貼りました。委員会の皆さんお疲れ様でした。

ロードレースでの取り組み



生活指導委員会 松本 竜二

生活指導委員会として今年度からの初めての取り組みでした。委員会では生徒の為に出来る事を検討し、学校行事の補助ではあります。校内ロードレースの監視を実施する事で決定しました。

生徒達が給水時や路上監察時の声掛けに良いマナー、挨拶ができていたのが印象的でした。レース途中、残念ながらリタイヤする生徒もいましたが、個々が精一杯完走を目指して努力していました。

至らない所は多々あったとは思いますが生徒の為に学校の先生方と協力して安全に事故やケガも無く無事に終えることができたのは成果だと感じています。

また、当日は平日にも関わらず生活指導委員の多数の参加があり、路上監察が長時間にわたる中、委員の皆さんの協力により余すことなく監察する事ができ、とても感謝しています。ご協力ありがとうございました。

令和元年度 校内ロードレース 大会結果トップ10



【男子】

順位	学年・組	氏名	記録 分 秒
1	2年3組	田口 大真	41 18
2	2年2組	船原 岳人	42 54
3	3年4組	浅津 聖智	43 9
4	2年4組	竹本 優希	43 12
5	2年4組	梶西 幸平	43 43
6	2年3組	陰山 航輝	44 18
7	1年1組	細田文一郎	44 41
8	1年1組	服部 悦斗	44 48
9	2年4組	市村 秀斗	45 2
10	2年3組	玉岡 孝太	46 12

【女子】

順位	学年・組	氏名	記録 分 秒
1	2年4組	宮原 愛	32 43
2	2年4組	松浦 光瑠	35 19
3	1年2組	門崎 花奏	35 31
4	2年4組	山根 すず	36 33
5	1年3組	井寺 唯	37 0
6	2年4組	生越 唯萌	37 1
7	2年2組	山崎 愛弥	37 39
8	2年1組	黒川 愛美	38 28
9	2年1組	福田 菜緒	39 6
10	1年1組	宇谷 日向	39 39

理数科研修旅行・サイエンスセミナー

理数科主任 下垣 章裕

一年生は、九月一・二日に、二年の課題研究の事前研修を兼ねた、三瓶サイエンスセミナーを行いました。埋没林公園、三瓶自然館サヒメル、西日本農業研究センターで、非常にレベルの高い研修を熱心に行ってくださいました。大田にこのような素晴らしい施設があることを誇りに思います。

二年生は一〇月九・一〇日に研修旅行に行きました。様々な分野の、日本が世界に誇る素晴らしい研究所・施設で学びました。

【物理・工学分野】
JAL機体工場、宇宙航空研究開発機構 JAXA、筑波大学プラズマセンター

【生物・医学分野】
理化学研究所筑波バイオリソースセンター

【化学分野】
物質・材料研究機構 NIMS

【全分野】国立科学博物館
東京では、本校卒業生会である瓶陵会関東支部の九名の方に、講演と会食をしていただきました。

最終日は、東京大学の有名な赤門や安田講堂などを見てから、国立科学博物館で膨大で見事な展示を見学しました。博物館から羽田空港までは、生徒だけで班別行動をして楽しく移動しました。

これらの研修が、科学に対する興味・関心を高め、進路選択に生きることを折っています。

学園祭を終えて

生徒会長 二年一組 大野 颯馬
 全校生徒の皆さん、先生方、三日間お疲れ様でした。「調和させたい」というスローガンのもと、六月から準備をしてきて本番を迎えました。楽しいことだけではなかったと思います。しかし、その苦悩や挫折を乗り越えて行われた大高祭は、一人ひとりが個性を出しながら調和したもので、本当に輝いていたと思います。この熱を今後の生活に活かしていきましょう。

赤組団長 三年一組 谷本 泰一
 今年の大高祭は、三年間の中で一番思い出深いものとなりました。体育祭準備の段階でいろいろなことがありましたが、なんとか成功することができました。この体育祭で赤組を支えてくださった先生方、素晴らしい合唱を披露してくれた一、二年生のみなさん、そして、どんな時も自分を支えてくれたクラスのみんな、その全てに感謝しがあります。この体育祭の日のことは、一生忘れられない思い出になるに違いありません。

緑組団長 三年二組 佐々木 青葉
 今年の大高祭は、すばらしいものになったと思います。それも、先生方、生徒会、一・二年生の協力など、多くの人に支えられたからだと思います。また、三年二組のメンバーと大高祭を過ごせたことが何よりうれしかったです。これからもお互いに助けあつてがんばります。

青組団長 三年三組 知野見陽二
 準備期間から大高祭まで不安なこともありましたが、最高の大高祭にできたのは、生徒会役員や先生方など多く

の人に支えられたこと、そして一緒に青組をつくりあげてきた三年生や、ついてきてくれた一・二年生のおかげです。本当にありがとうございます！

黄組団長 三年四組 三浦 多聞
 今回の体育祭を通して、大きな行事の準備を短期間で仕上げるの大変さを知ることができました。衣装、デコ、応援のイメージをマッチさせることや黄組全員をまとめることは、非常に難しくやりがいのある仕事でした。本番では、黄組が一体となり思い出に残る体育祭を造りあげることができました。

部活動を終えて

野球部 三年三組 知野見陽二

僕は大田高校で野球ができて本当に良かったと思います。主将としては足りないことばかりで選手をうまくまとめることはできませんでしたが、二年半全力で野球に打ち込めることはできました。三年生一七人、そして後輩たちと野球ができて本当に幸せでした。これまで指導してくださった先生方やOBの方々、そして応援して下さいました地域の方々には本当に感謝しています。ありがとうございます。

吹奏楽部 三年二組 岩石亜仁花

私たちは、とても自由奔放で仲良しな学年でした。うまくいかななくて苦労することもありました。みなで頑張つて迎える本番は何かも吹き飛ばす達成感と充実感があり、思い返すと笑みをうかべてしまうほど素敵な思い出ばかりです。やりたいことに挑戦させてくださった後輩や先生方、力

を貸してくださったOBの方々や保護者の皆さんには感謝でいっぱいです。幸せすぎる二年半でした。応援してくださったみなさん、ありがとうございます。

全国大会を終えて

写真部 二年一組 田中 柚木乃

今回、佐賀県で行われた全国高等学校総合文化祭に出場させていただきました。大会では、チームにわかれ全国の高校生や地域の方々との交流をし、自然豊かな風景の中で普段とは異なる撮影会を楽しめました。また他県の高校生や写真の専門家の方から貴重なアドバイスをいただきました。更に写真に対する意欲が湧いてきました。この二日間です。得た知識をこれからの活動に活かしたいです。

将棋部 二年二組 松本 紅葉

今回の全国大会では、昨年と違い個人戦で出場しました。対局した人は全員三年生でしたが、前の全国大会より良い試合ができたのではないかと思えます。実際「一勝」という結果で、昨年からの成長を感じますが、それ以上に悔しさもあります。今年はいよいよ活動に取り組み、来年は良い結果をのこせるようにしたいです。一年生にも今後の活躍を期待しています。

美術部 三年三組 高木 さくら

私は、佐賀県で行われた全国高等学校総合文化祭・美術・工芸部門に出場させていただきました。全国の美術部の皆さんや講師の先生方など、たくさんの方々から作品を見ていただき、自分

の作品の新たな一面に気づくことができ、とても充実した二日間になりました。総文祭で学んだ色々なことを、これからの生活に活かせるように頑張りたいです。

文芸・報道部(文芸)

二年四組 細田 有希

今回、佐賀県伊万里市で行われた全国高等学校総合文化祭・詩部門に出場してきました。当日は佐賀県の自然豊かで歴史ある場所をたくさんまわり、たくさんの方とを学びました。また県外高校生とのグループ活動で親交を深め、普段経験することのない充実した日々となりました。この体験を活かし、また新たな作品を作りたいと思います。

ソフトテニス部

三年四組 山尾 莉子

七月二十九日から宮崎市で行われた全国大会に出場しました。全国大会では今までとは全く違う空気や熱を感じ、大きな不安やプレッシャーもありましたが、県の代表として最後まで戦えた事を誇りに思います。勝つことはできませんでしたが、この経験は私たちがけでなく、これからの大田高校ソフトテニス部にも良い刺激となったと思います。

弓道部

三年一組 板垣珠梨奈

今回、宮崎県で行われた全国高校総合体育大会に出場しました。団体戦では、昨年の記録を越えるという自分たちの目標を達成することができ、さらに五位に入賞できたことは、高校生活の中でとても良い経験になりました。この全国大会を通して、仲間と支え合うことの大切さに改めて気づき、大きく成長することができました。

健闘光る!!

(7月~11月の部活動)

文化 部

【文芸・報道】

- ▽県高文連文芸専門部文芸コンクール
随筆部門 優秀作 3位 渡利 真子
詩部門 優秀作 1位 日野原 萌
(来年度高知総文祭出場権獲得)
- ▽短歌部門
優秀作 2位 大野 雪乃
優秀作 3位 山内 琴乃
俳句部門 優秀作 2位 影山 遥香
優秀作 3位 堀 陽人
- ▽第34回全国高等学校文芸コンクール
短歌の部 優秀賞 上田 晃也
第38回県高校新聞コンクール 優秀賞
(来年度高知総文祭出場権獲得)

【写真】

- ▽県高文連写真専門部秋季写真コンクール
特選 小笠原利香、馬島 好花、森 史花、森崎 雄大、俵 美愛、田中柚木乃、大和

【自然科学】

- ▽県高文連自然科学部研究発表会
展示発表の部 2部門参加
- ▽JRC
小規模多機能型居宅介護事業所 えがお祭 ボランティア活動
▽恵寿苑祭 ボランティア活動
▽JRC秋季協議会 参加
▽NHK歳末助けあい 募金活動
- 【吹奏楽】
▽全日本吹奏楽コンクール県大会
高等学校小編成の部 金賞

【囲碁・将棋】

- ▽しんぶん赤旗将棋大会 江津地区予選
C級 3位 松本 紅葉
- ▽県高等学校将棋名人戦
7人参加中予選通過 木村 友紀
- ▽石見名人戦
BC級 準優勝 松本 紅葉
- ▽県高等学校将棋新人戦
スイス式リーグ戦6対局
女子3位 松本 紅葉 4勝2敗
女子4位 松本 紅葉 4勝2敗
(中国地区高等学校将棋選手権・全国高校文化連盟将棋新人大会出場権を獲得)
- ▽中国地区高等学校将棋選手権出場権獲得
男子12位 木村 友紀 4勝2敗

運動 部

【弓道】

- ▽県新人戦西部地区大会
女子個人 木村 有羽 8射8中 : 優勝
(中国新人大会出場決定)
- 女子団体 : 予選1位通過
女子A 予選 24射6中
女子B 予選 24射7中
女子C 予選 24射8中
女子D 予選 24射10中
女子E 予選 24射14中
女子F 予選 8射0中
女子決勝トーナメント
準決勝 大田 8-8 適摩
: 同中数射の結果、準決勝敗退
: 的中数により3位
- 男子個人 曳野 雄大 8射6中
(中国新人大会出場決定)
- 男子団体 : 予選1位通過
堀 陽人 8射6中
- 男子A 予選 24射16中
男子B 予選 24射8中
男子C 予選 24射4中
男子D 予選 24射6中
男子E 予選 16射8中
決勝トーナメント : 準決勝敗退
準決勝 大田 3-4 浜田
- ▽県高等学校弓道選手権大会
女子個人 高木 双葉 12射8中 : 6位
(中国新人大会出場権獲得)
- 女子団体 : 予選4位通過
女子A 予選 36射18中
女子B 予選 36射9中
決勝リーグ 3勝1敗
: 総的中数により、2位
(中国新人大会出場権獲得)

【柔道】

- ▽県新人柔道大会
男子団体2部
大田・出雲・松江高専合同チーム : 優勝
個人戦
男子66kg級 中村 克己 : 初戦敗退
女子無段の部 石橋 美稀 : 優勝
伊藤 美羽 : 準優勝
尾崎 朝美 : 4位

【剣道】

- ▽県高校選手権大会
女子個人戦 黒川 愛美 : 3位
男子団体戦(勝ち抜き試合)
1回戦 大田-益田東 : 2人残り勝ち
2回戦 大田-大東 : 2人残り負け

【陸上競技】

- ▽第74回国民体育大会陸上競技県予選

【サッカー】

- ▽高円宮杯U-18JFAサッカーリーグ
第6節 大田 2-1 出雲北陵
第7節 大田 2-1 出雲工業
第8節 大田 0-1 出雲工業B
第9節 大田 1-0 出雲農林
第10節 大田 5-0 三刀屋
第11節 大田 1-3 出雲B
第12節 大田 1-3 出雲B
第98回高校サッカー選手権大会県大会
1回戦 大田 1-4 出雲
- ▽男子バスケット
▽県U-18バスケットボールリーグ
大田 59-108 浜田
大田 78-91 島根中央
大田 76-77 適摩
大田 38-112 浜田商業
大田 65-76 江津工業
▽県高等学校選手権大会
1回戦 大田 57-75 出雲西
- ▽女子バレーボール
▽第10回石見地区高校バレーボール選手権大会
第4位
- ▽県高等学校バレーボール選手権大会
初戦 大田 0-2 大東

【卓球】

- ▽県選手権
男子ダブルス 玉岡・田中
原・児島
松田・森山
沖・松田
釜田・岩谷
女子シングルス 沖 32位
ダブルス 釜田・岩谷 32位

【ソフトテニス】

- ▽県高校選手権大会
男子個人戦 濫野・井寺ペア : ベスト16
女子個人戦 下隅・渡邊ペア : ベスト16
- ▽ソフトテニス
男子個人戦 濫野・井寺ペア : ベスト16
女子個人戦 下隅・渡邊ペア : ベスト16

【バレーボール】

- ▽県新人戦
女子個人戦 3ペア出場
月森・山尾菜ペア : ベスト3
濫野・井寺ペア : ベスト4
女子団体戦 勝部・杉谷ペア : ベスト32
男子個人戦 大田 1-2 松江東
男子団体戦 大田 2-1 出雲
1回戦 大田 1-2 松江東
2回戦 大田 1-2 松江東

【テニス】

- ▽県高等学校テニス新人大会
ダブルス 上田・江川ペア : ベスト32
井川・中山ペア : 1回戦敗退
シングルス 灰戸、小野、上田 : 1-2回戦敗退
- ▽県秋季野球大会
団体戦 大田 0-5 益田
- ▽野球
1回戦 大田 7-2 津和野
2回戦 大田 11-6 江津
3回戦 大田 6-12 開星
- ▽石見地区1年生大会
2回戦 大田 5-1 石見智翠館A
準決勝 大田 2-3 益田東B

【中国大会】

- ▽中国新人大会(岡山県玉野市)
女子個人 有羽 8射4中 : 順位無し
高木 双葉 8射6中 : 順位無し
木村 有羽 8射6中 : 順位無し
女子団体 予選 24射12中 : 通過
決勝トーナメント
1回戦 大田 8-6 米子
2回戦 大田 7-10 倉吉西
順位決定競技 大田 3射2中 : 6位
男子個人 曳野 雄大 8射5中 : 順位無し

【陸上競技】

- ▽第28回中国高等学校新人陸上競技大会(岡山県陸上競技場)
男子三段跳 松直 悠太 : 14位
女子5000m競歩 宮原 愛 : 9位

【ソフトテニス】

- ▽中国選手権大会(宇部市中央公園テニスコート)
女子個人戦 武田・井寺ペア 出場
山尾莉・西平ペア 2回戦進出
女子団体戦 1回戦 大田 2-1 米子西
2回戦 大田 0-3 山陽女子

全国大会

【写真】
▽全国高等学校総合文化祭佐賀大会(於 佐賀県嬉野市)
出品 田中柚木乃

【美術】
▽全国高等学校総合文化祭佐賀大会(於 佐賀県立博物館・美術館)
出品 高木さくら

【囲碁・将棋】
▽全国高等学校総合文化祭佐賀大会(於 佐賀県江北町)
女子個人戦 松本 紅葉
予選4回戦 1勝3敗：69位

女子団体戦
(西本、藤原、川平)
予選4回戦 0勝4敗：38位

1回戦 大田1-2尚綱(熊本)
2回戦 大田0-3今治西(愛媛)

3回戦 大田1-2能代(秋田)
4回戦 大田0-3柏崎翔洋中等(新潟)

【弓道】
▽全国高校総合体育大会(於 宮崎県都市)
女子個人 岩下日向子
予選 4射0中
予選通過ならず

女子団体
予選 20射14中
決勝トーナメント
1回戦 作新学院13-14大田
2回戦 桜修館12-14大田

準々決勝 天童16-14大田
：58位までの順位
決定競技へ

順位決定競技
10射8中：5位入賞

ソフトテニス

▽全国高校総合体育大会(於 宮崎市生目の杜運動公園)
山尾莉・西平ベア 出場



美術部全国総文祭作品



理数科研修旅行(2年生)



弓道部 全国高校総体第5位



島根大学訪問(1年生)

学園スナップ



編集後記

初めて総務委員になり、「泰山木」の編集に携わらせていただきました。一年間にこんなにたくさんさんの行事があったんだと驚いたり、感心したりしました。又、行事のひとつひとつに沢山の人が応援・支援してくださることにありがたございました。これから役員として、行事や子供の活躍を、皆様にお伝えしていきたいと思っております。(今岡友美)

泰山木の発行にあたり、協力してくださった方々に感謝します。大高祭など行事の多い2学期でしたが、生徒たちはたくさんの方を吸収できたのではないのでしょうか。地域の人たちとも関わる機会も増え、これからのいろいろな出会いを大事にしてほしいと思います。(田中あゆみ)



PTA地元企業ツアー